

ここで、ご一緒にお話させていただいたのが、台南市政府 城市（都市）外交顧問、現：台湾行政院（内閣）政務顧問の野崎孝男氏であります。野崎氏のお母様は和歌山県のご出身とのことで、幼少期は和歌山の大自然の中を走り回り育ったとのプロフィールがあり、和歌山県と関係のある方がこうして世界で活躍され、また日台の友好に寄与する職にご尽力されていることを、改めて嬉しく思いますとともに、日台関係はもとより和歌山市と台湾の友好関係に更なるお力添えいただけることを期待しております。

さて、続きます、サミット第2部の歓迎交流会では、台湾の小学生が舞う、跳鼓陣という民族舞踊が披露されました。また、台南物産めぐりという企画があり、各ブースで台南市の特産品を紹介するなど、台南市の文化や芸術等をアピールする場も設けられており、参加した議員と台湾関係者との間で、日台友好に向けた積極的なコミュニケーションが図られました。

三日目7月30日は台南市議会企画のサミット内容に組み込まれた企業等への視察へ参りました。台南駅周辺の沙崙（さろん）エリアにて沙崙（さろん）スマートグリーンエネルギーサイエンスシティを視察しました。

台湾では、現在、イノベーション主導型の経済成長モデルを作り、台湾内産業の優位性とニッチ性を効果的に発揮するため、「地域連携（地元産業の発展とそれらの連携）」、「未来連携（今と未来をつなぐ連携）」、「国際連携（グローバルな連携）」の三つの連携が原則の産業発展計画をまとめています。

その計画に基づき、スマートテクノロジーやグリーンエネルギーに取り組むため、中央政府と台南市政府が協力して世界水準のスマートシティを目指しているとのことです。

2016年にこの計画が始動した当時の台南市長が現在の頼清徳 総統であり、今年5月の総統就任の際も、総統本人が国賓を前に、この沙崙（さろん）スマートグリーンエネルギーサイエンスシティについて言及されているところであります。当日、我々はその一部である、国家科学技術委員会（NSTC）が設立した「サイバーセキュリティ&スマートテクノロジー研究開発ビル」内の「台湾テックアリーナ（TTA）」を見学させていただきました。こちらは、スタートアップを起業させ、育て上げる拠点であり、ここに入居する一つの企業、スマホ一つで野球のバッティングのフォームや打撃スピード等を分析するアプリの研究をされている企業から説明を受け、実際に体験もさせていただきました。このアプリは全米野球コーチ協会でも採用されているとのことであります。

また隣接する、自動運転試験場ではスマートバスの停車場や、優先信号機、濃霧や大雨など様々なシーンを想定した無人運転の実証実験が進められている、自動車学校のような外見をした研究施設を見学し、ご担当の方から説明をいただきました。

個人的な感想ではありますが、台湾では、政府や市が先導しながら民間企業や大学等の協力を得て研究と実証を進めている構図であり、それがうまく機能し、新たなイノベーションが起こり、それが企業の成長につながり、経済発展に寄与していると感じました。「分野の選択と集中」日本やこの和歌山市においても、変化が非常に激しい現代で、成長の分野を見極め、先駆的に育てていくことこそが世界で生き残っていける・成長することができる方法なのではないだろうかと感じた次第であります。

さて、続く行程は、昨年12月にオープンした台南高鉄駅の「花魁車 地景公園」を見学しました。この公園には「花魁」という日本語が入っておりますが、なぜかといいますと、この公園には、日本の0系新幹線が展示されております。2007年に開業した台湾新幹線こと台湾高鐵であります。高速鉄道の建設が進められていた2004年に海を渡り、影の功労者として活躍したのがこの0系新幹線であります。台湾へ渡ったのち、建築限界測定車に改造され、線路沿いの建物の建築の限界や障害物を探知するたくさんの針が「かんざし」に見えることから別名「おいらん車」と呼ばれ、活躍した歴史があります。日本の国外にある0系は、英国国立鉄道博物館に寄贈された1両と台南の1両の2点だけであり、オープニングセレモニーに出席した黄偉哲台南市長は「台湾唯一の0系の展示場所として台南を選んでいただいた。185万市民を代表して感謝したい。」と述べられたとのことであります。

続く、サミット日程の最後は万国通路創意観光工廠(ばんこくつうろそういかんこうこうじょう)に訪問し、国際的なスーツケース生産企業である万国通路の沿革、スーツケースの製造過程、またSDGsへの取り組みなどをお伺いし、創業社長の謝明振氏からコロナ禍での経営や取り組み等についても説明をいただきました。

第10回日台交流サミット in 台南の日程は以上で、続いて、午後からはさらに南下し、高雄市へと入り、高雄市議会へ訪問させていただきました。

バスが高雄市議会のロータリーへかかると外にはたくさんの方々が出迎えていただいているのが一目でわかり、和歌山市議会の訪問がこれほどにも歓迎されているのかと大きな驚きと感動を覚えた次第であります。

康裕成議長をはじめ、曾俊傑副議長、高雄市議会国民が移行促進会会長の林智鴻 議員、同副会長 鄭孟洳 議員、同副会長 湯詠瑜 議員、江瑞鴻總召、李雨庭議員、李雅慧議員、黃錦平秘書長、余潮駿副秘書長、姜敏榮主任、さらには多くの職員の方々に迎えていただきました。

高雄市議会では、まず、今までの両市議会の交流をまとめていただいた映像を鑑賞させていただき、両市議会の交流の歴史や信頼関係を改めて感じました。そののち、康議長、丹羽議長からそれぞれご挨拶があり、

康議長は先週、高雄は台風に見舞われたが、日本からのお見舞いに対し、感動・感激している。日本と台湾は、いつも災害時にお互い声を掛け合い、困ったときの友人は真の友である。とのお話をいただきました。

その後は、遠藤会長を含めて記念品交換を行い、ご用意いただいた日台友好議員連盟の横断幕に両市議会の議員がサインし、記念撮影を行いました。

その後、康議長の計らいで暑さを癒すために日本発祥であり、台湾で長年親しまれているマーブルソーダで乾杯するセレモニーを行っていただき、さらに議場の見学を行いました。

また、この場には現地報道陣も多数来ており、翌日には我々の訪問及び「和歌山市議会と高雄市議会の友好関係」の内容が複数のメディアで報道されました。

さて、続いては、高雄市議会を後にしまして、またバスで移動、高雄市政府へ表敬訪問させていただきました。

こちらでは陳其邁 高雄市長、康裕成議長、張硯卿処長、吳立森局長、高閔琳局長 にお会いし、お話をさせていただきました。その場で、陳市長から和歌山市と高雄市が友好都市、姉妹都市を結んで両市の関係を深めたいとのお話をいただき、遠藤会長からは以前からも姉妹都市のお話を和歌山市尾花市長に伝えているが、再度、議員一同で尾花市長に伝えるとお話されました。

また、丹羽議長からは、陳市長が和歌山市に来られたことがないとのことであるため、和歌山市へ陳市長を招待し、両市の交流を進めて行きたいとのご挨拶をさせていただきました。その後、陳市長、丹羽議長、遠藤会長と三者で記念品交換を実施し、両市の交流について意見交換を行いました。

夜は高雄市議会 康議長から改めて高雄市への訪問について高雄市内のホテルにて歓迎会を行っていただき、康裕成議長、曾俊傑副議長、鄭孟洳副会長、湯詠瑜副会長、江瑞鴻總召、李雨庭議員、李雅慧議員、黃錦平秘書長、姜敏榮主任、高閔琳局長、蕭永達副理事長、周玲紋顧問、奥正史所長が出席され両市の交流について積極的な意見交換を行いました。

ここでも、両市の交流動画を鑑賞いたしましたが、驚きなのが、当日訪問させていただいた午後から夕方にかけての撮影がすぐ編集され、歓迎の動画を作成されていたことです。また、当日撮影しました写真についても、台紙付きの記念品としていただきました。高雄市議会の歓迎の方法には本当に驚きで、

写真や動画、さらに編集までとても素早い対応がなされておりました。これは専門家やプロなどに外注や委託されているのか伺ったところ、議会の事務局でチームを組み、撮影隊と編集や印刷作業に分け、データのクラウド共有などを駆使しながら素早い対応を実現されているとのことで、我々和歌山市議会が視察先となった際の歓迎の方法や広報委員会の活動としても大いに学ぶ機会となりました。

最終日、7月31日は高雄市内で台湾の文化でもあるカラスミを製造する工場を視察しました。

担当者からカラスミの歴史、文化、製造工程について、順に説明を受け、地場の特産品をアピールする方法等について視察を行い、全日程を終了し、高雄空港を離陸し、関西空港へ。そして和歌山市へ帰ってまいりました。

私は今回初めて日台友好議員連盟として台湾を訪れ感じたことがあります。それは、和歌山市・台南市・高雄市の市議会同士の繋がり、そして信頼関係です。我々の訪問でここまで喜んでいただけるのかと驚きの連続でありました。しかし、どれも、一朝一夕にはここまでの繋がりを作ることはできないと感じ、改めて、遠藤会長をはじめとする日台友好議員連盟の先輩議員の地道な活動があつてからこそであると感じました。

以上を台湾訪問の報告とし、この経験を活かし、今回の訪問を踏まえた内容を令和6年9月定例会にて一般質問させていただきました。

特に、高雄市との友好関係に関して、尾花市長より「覚書」を結ぶとの答弁をいただき、和歌山市と高雄市との前向きで大きな一歩となりました。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	E5 - 1

項目

☒ 研究研修費 ☐ 調査費 ☐ 広報費 ☐ 広聴費 ☐ 要請・陳情活動費

☐ 会議費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費 ☐ 人件費 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 8 日

支出額

6,385 円 (按分率 %)

支出内容

学会費(年会費)
・地域デザイン学会

備考

$$6,000 + 385 = 6,385$$



住信
 サービス
 コーナー
 定期預行

定期預金
 定期預金
 定期預金

お取扱い日	取引店番、積番
06-04-19	234/12
支店振替コード	カード店番 口座番号
お取引内容	お取引金額
振込	¥6,000
おつり	¥3,615 (手数料含滞当額)
1万円	5千円 2千円 1千円 500円
1	0 0 0 0
5:15	口座残高
りそな銀行	
鶴間支店	
普通	
いりや) チェイキ	
	様

生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されている。お客様は、速やかにご変更ください。

<暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

タ マサト 様

本日日付でお振込致します

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	E6 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 28 日

支出額

83,680 円 (按分率 %)

支出内容

- ・ 会議室 利用料
- ・ 講演謝金

備考 13,680 + 70,000 = 83,680

領収証 和歌山県議会 創和クラブ 戸田正人様

No. _____

金額

¥70,000 -

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

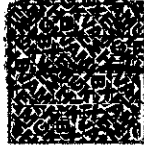
但「マケテラ」恩恵とは政策・予算構想、講演謝金にて

6 年 8 月 27 日 上記正に領収いたしました

和歌山県 和歌山市 和歌山県議会 創和クラブ 戸田正人様



領収書等貼付欄

領 収 書											
番号		取扱箇所	和歌山城ホール								
住所	和歌山市七番丁23番地										
名前	和歌山市議会議員 戸田 正人 様納										
年度	6 年度										
科目	和歌山城ホール利用料										
摘 要			金 額								
利用日 令和 6年8月27日			千	百	十	万	千	百	十	円	
大会議室 18-21						1	0	3	2	0	
大会議室 映像セット 18-21							1	9	8	0	
大会議室 追加ワイヤレスマイク1本 18-21								8	4	0	
大会議室 追加有線マイク1本 18-21								5	4	0	
合 計						¥	1	3	6	8	0
(10%対象額)			13,680 円								
(消費税額)			1,243 円								
上記の金額領収致しました。											
令和 6 年 8 月 22 日											
和歌山城ホール											
指定管理者											
株式会社ケイミックスパブリックビジネス											
登録番号T9010401130700											
											
◎ この領収書の金額を訂正したもの 及び管理者印のないものは無効です。										取扱者印	
◎ この領収書は大切に保存してください。											



マーケティング思考の基礎と実践



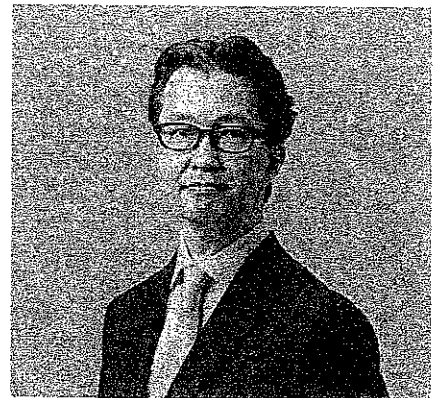
問い合わせ

2024/08/27

マーケティング思考による事業構想・政策研究会

講師：小宮信彦

事業構想大学院大学特任教授、株式会社電通 シニア・イノベーション・ディレクター、日本マーケティング学会 理事。左脳と右脳、オンラインとオフライン、戦略と実践等を踏まえたホリスティックな新事業開発を得意とし、多様なクライアントのビジネス変革、マーケティング戦略立案に豊富な実績を持つ。また、社内起業家として ISID Deloitte、電通 eM1（現、電通デジタル）、電通コンサルティング創業に参画。現在、スタートアップ支援ならびに、2025 大阪・関西万博の共創プロジェクト・プロデュースに従事。



アンケート調査にご協力をお願い致します。（講義終了後に回答ください）



主催：和歌山市議会 創和クラブ 戸田正人



整理番号

E6 - 1

令和 6年 8月 28日

活動報告書

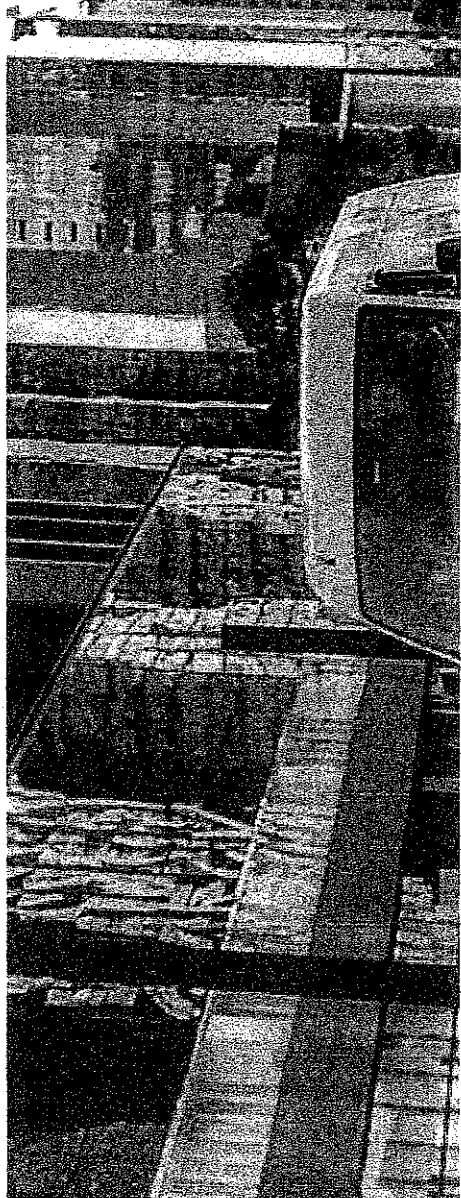
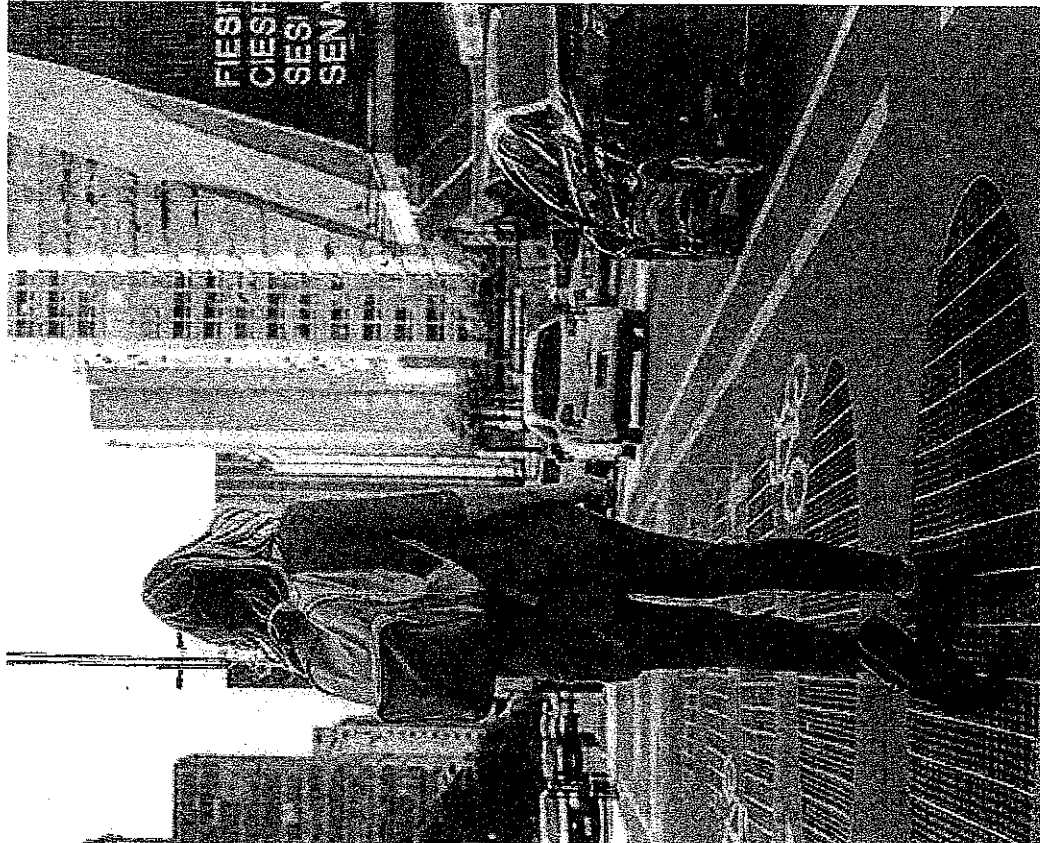
創和クラブ経理責任者

芝本 和己 様

報告者名 戸田 正 人

下記の通り、報告します。

日 時	令和6年8月27日（火曜）18:30～20:30
場 所	和歌山城ホール4階大会議室
目 的	マーケティング思考の学びによる政策形成能力の向上、民間との共創に資する考え方を深めることを目的としている
内 容	事業構想大学院大学特任教授である小宮信彦氏をお招きし「マーケティング思考による事業構想・政策研究会」を開催。（参加者：市職員37名、民間29名、合計66名） マーケティング思考とは、顧客や市民の視点に立って、どのようにすれば顧客や市民に価値を提供し、選ばれる商品やサービス及び自治体を作っていくことができるかを解く、考え方のひとつである。 なぜマーケティング思考が重要なのか？ 現代は、商品やサービスがあふれる時代。単に商品売り込むだけでなく、また行政においては一方的に住民サービスを提供するのではなく、顧客や市民のニーズやインサイト更にはペインを深く理解し、それに合った商品やサービス、行政事業を提供することにより顧客から選ばれる会社として、また、行政においては住民に選ばれる自治体として、戦略構築のための相応しい学びであると考えられる。 アンケート調査による参加者の声として、今回の講義は非常に良かったが87.6%、良かったが13.3%で100%の方々が満足のいった内容であった。また講義を受け何らかの気づきがあったかの設問に対しても100%の方々が「あった」と回答した。詳細は別紙で添付しているが、マーケティング思考は行政においても民間においても必要な考え方のひとつであり、このような研究会を通じて行政と民間が共に学ぶ機会を設け、マーケティング思考という共通言語化をおこなうことにより、公民共創がより深まり加速していくものと考えられるものである。 参考資料別紙添付



和歌山市 政策勉強会 (2024/8/27)

マーケティング思考による政策・事業構想

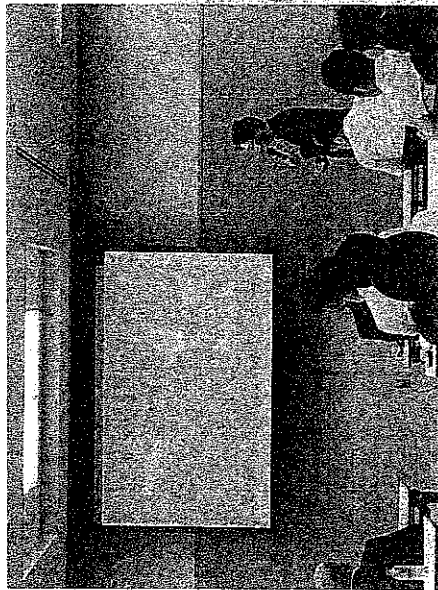
小宮 信彦 事業構想大学院大学 特任教授



Project Design by Integrated Marketing Communication
Nobuhiko Komiya, All Rights Reserved

本日の内容

1. はじめに
2. 事業構想の視座
3. マーケティング思考とは
4. 環境分析：事業機会の探索
5. 構想立案：事業仮説の構築
6. 仮説実践：リーンスタートアップ
7. 事業構想家を目指して



マーケティング思考による 事業構想・政策研究会

事業構想大学院大学 小宮信彦特任教授

2024.08.27

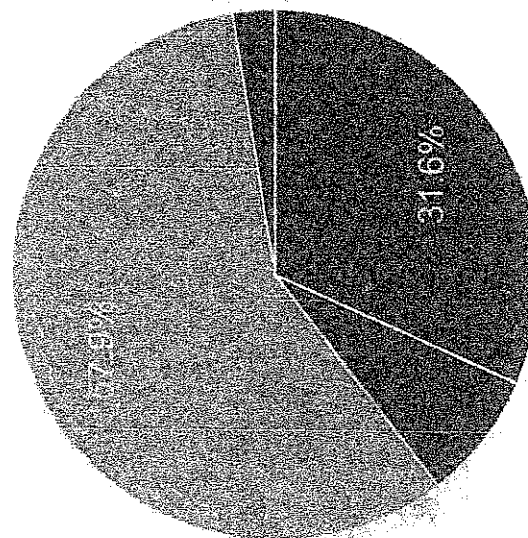
和歌山市議会 創和クラブ 戸田正人

1

あなたの所属をお教えてください

38 件の回答

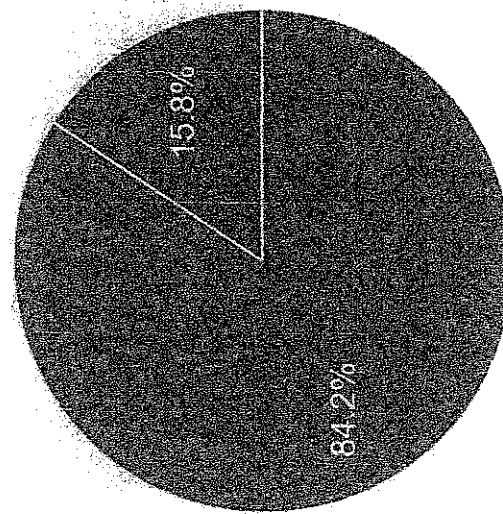
- 会社員
- 経営者
- 公務員
- その他



本日の講義はどうでしたか

38 件の回答

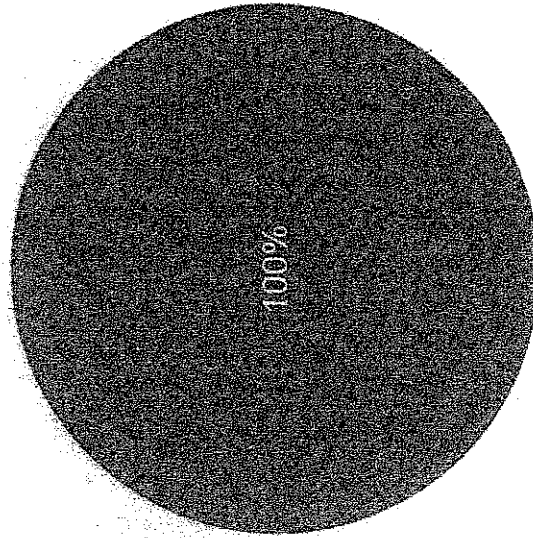
- 非常によかった
- よかった
- ふつう
- よくなかった
- あまり関心がなかった



本日の講義で何らかの気づきがありましたか

38 件の回答

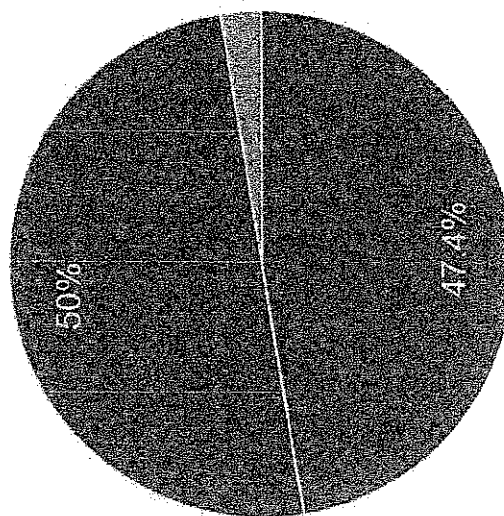
- あった
- なかった



- よりターゲットを明確かつ共有するためのペルソナという手法
- 良いコンセプトは、世の中に共感をみたらしく、次世代のスタンダードを創る力であるということに強く納得しました。
- とりあえず観察して動いてみる。必要性を感じました。
- 自分の目標を変えていくきっかけになりました
- 今関わっているプロジェクトの問題解決に行き詰まっていたが、新しい糸口を見つければそれそうな気がする
- 既成概念にとらわれず、時代に即した(顧客目線の)ニーズをとらえる必要性を感じました。
- マーケティング思考が民間だけでなく行政でも取り入れられること
- 計画を練りすぎてもたもたするよりも、リーン・スタートでブラッシュアップしていくことの大切さ。行政では外に出すものはなかなか難しいが、今は序内で上層に見せるものすら選べる傾向がある。どんどん変わっていくのだから、テストリリースしてフィードバックもらって直しながら、ということも自分も、チームにも徹底したい。
- 大学時代に習ったマーケティングは、販売で、顧客視点で顧客の課題を解決するものではなかった。仕事関連の考え方では、法を基に、どうするかをまず考えがちであるが、新規事業など政策を考える場合、コンセプトやペルソナ設定など色々な角度から妄想を構想にする必要性を感じた。
- マーケティングは、民間に関係するものだと思っていたが、顧客・市民目線で洞察する上で、行政にも必要なものだとして理解することができました。
- マーケティングとは、ロジカルな考え方のみで進めていくものだと思っていたが、とても人間味のある感情や熱意、発想、そして何より伝え方が大切なんだということがわかりました。儲け主義ではなく、顧客満足を増やしていくことで利益もつていくという考え方にとても共感しました。AIでは分析できない人間の洞察能力や探究心を磨くことがこれからの社会に必要な力だと思えます。まず、人に興味を持つこと、ここから全てが始まるのだと気づきました。
- マーケティングの面白さがわかったので、さらに勉強したいと思います。
- 普段のコミュニケーションや観察から利用者の潜在意識の課題に着目する事に驚きました。
- 我々は氷山の一角のようにアイデアの一部しか自分で意識できていないというのがとても納得しました。私は今大学生ですが、学生の間でビジュアルというアプリが流行っています。このアプリはインカメラ(自撮り)と外カメラ(風景)を一度撮影ボタンを押せば同時に撮って写真に同時に表示してくれるというものです。旅行先で家族で自撮りをするといつも父が「顔ばかりで風景が写っていないやん、これやとどこへ行ったかわかんかんから」というので必死に手を伸ばしてみたり自撮り棒を使ったり広角レンズを使ってみたり、このニーズを満たしているのがまさにビジュアルであり「そうそう、こういう機能が欲しかったんよ～」と思っていたのですが、これこそ私のアイデアの氷山の、海に沈んでいた部分であり、だからこそ今世界で爆発的に流行しているのだと先生のお話を聞いて納得できました。
- マーケティング思考の具体例として、ドリルの話で人の求めているところが何なのかということを気付かされた。
- 人を動かしたいときは、whyなぜするのかを伝えて共感させなければ、人の心を動かせない、という点が、すごく印象付けられました。
- 職場で進めていこうとしている案件で方向性が間違っていないことを再認識できました
- ドリルの話が分かりやすかった
- 初めは誰しも妄想から、と言うのはおっしゃる通りだと思います。色々な方の立場に立って物事を見られるように勉強していきます。
- プレゼン時の伝達順序を見直す事ができました。

マーケティング思考は今後のあなたの仕事に取り入れることができそうですか
38 件の回答

- できそう
- 取り入れる努力をしたい
- むずがしそう
- わからない



- ・ 業務の内容を見直し中であり、そのために有用で必要な考え方であるため。
- ・ 市民の皆さんが共感できる政策を立案するための洞察に努めることでできている気がしました。
- ・ 問題を解決する仕事方法が中心だった。未来を想像した仕事方法に思考を変えていきたい。
- ・ 常に意識しないと思考が変わっていかないから
- ・ 普段からマーケティング思考で考えることを意識しており、本日の講演でより明確となったため。
- ・ すぐに取り入れるためには自身のリソースが不足しているように感じています。殻に閉じこもらず頑張ってみます。
- ・ ターゲットの絞り方が良く分かったから
- ・ 顧客(市民)目線で考えるという思考はどんな業務でも取り入れる必要があるから
- ・ 新しいことにチャレンジする気風や感覚がまだまだ身についていないので、洞察力や課題発見力を磨いて行きたい
- ・ 年齢とともに妄想する事が、なかなか難しくなっているが、講義を聞いていると自分にも、可能性を感じたから
- ・ 目の前の業務をこなすことに意識が向きがちですが、同じ業務でも本場の目的・効果を今一度考え直しながら業務を行うことで、視野が広がると思うからです。
- ・ 仕事だけではないですが、普段からマーケティング思考を意識しながら生活することで見えてくる世界が変わってくると思いました。
- ・ 教育もマーケティングと全く同じだと思いました。未来の社会を想像しながら、10年後、20年後に子供たちに必要な力を付けていくのが教育です。未来を想像できない、過去の指導法にしがみついている先生から子供たちは未来に必要な力を学ばれません。教師こそ、マーケティング思考が必要なのだと感じました。
- ・ 大学でプレゼンをするときにwhyから話し始めるともっと教授や学生を引き込めると思う。
- ・ 考え方の定着が必要だと感じるから。
- ・ 公平性を保ちながら、ターゲットを絞ったサービスを提供するための手法を確立できれば、そのまま取り入れられると感じました。
- ・ 現在の仕組みの多くが提供側目線で 変えるべきことは分かっているが、話し方などのアプローチは取り入れたいと感じました。
- ・ 今の業務は社会的歴史的背景があるので、取り入れづらい
- ・ 勉強不足過ぎるため、まずどういった妄想から始めると構想に結びつくのか、まだまだ難しく感じています。
- ・ 新規案件を進め方や考え方を勉強させて頂きました。
- ・ 実際動き始めているプロジェクトの中で早速活用出来ると思うから。
- ・ 自身の仕事で直接的に取り入れられることは難しいかも知れないが、話し方などのアプローチは取り入れたいと思った。
- ・ Self-disciplineを重んじた昭和から、Identityを尊重する現代へ大きく変化した。先の見えない時代だからこそ、自己の直感と感じる力を信じて仕事に取り組みむ気づきの機会を与えていただいた。
- ・ 観光誘客に向けて、新たな考え方で取り組んでいこうと思います。

今後、取り入れて欲しい講義があれば自由記述ください

- ・ まだ、世間では知られていない民間企業の研究段階の技術（一般市民の生活スタイルに影響を与えるもの）
- ・ 貴重な機会をありがとうございます
- ・ またの機会楽しみにしています
- ・ 行動経済学などより実態に即したお話を聞いてみたい
- ・ もう少しお話を聞きたかったです
- ・ 掘り下げたマーケティング思想
- ・ 大変有意義な講義をありがとうございました
- ・ 同じテーマで、ドリルの話のような分かりやすく、あっと感じる例を取り入れた講義を聞きたい
- ・ 生成AIやDX化などの効果的な活用、組織力を高めるための方策、ワークライフバランスなどのお話が聞きたいです
- ・ 第二弾 お問い合わせします
- ・ ぜひまた別の内容でも先生のお話を伺いたいです
- ・ 小宮先生の話は、これまで培われた実践的な内容で、面白く、分かりやすく伝わりました
- ・ 次回もよろしく願っています
- ・ 貴重なお話をありがとうございます
- ・ 今回の勉強会を更に深掘りしたものを願いたい
- ・ 時間の関係で端折られた部分にもぜひお話を聞かせていただきたいと思いました。またの機会を楽しみにしております
- ・ 若い頃から、こういう考え、思考に慣れておくことがポイントだと思っています。繰り返し、訓練、それが必要だと思うので、職員研修でもとりいれたり、大学へ派遣することも効果あると思います

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	F1 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 7 日

支出額

49,340 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (5/10~11) 名古屋

備考 ※ 旅費請求内訳表 添付。

F1-1

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先 名古屋市(特別職)		用 務 政務活動のため					旅 行 期 間 自 5月10日 至 5月11日		日 数 1泊2日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 賃 航空 賃	車 賃 実費又 は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 両 面	車 料 急 行 料					
										定額表利用 A1621
										合計 ¥ 49,340 円
計		0.0	-	-	-	-	-			
航空機利用区間						公用車等利用区間				
請 求 書 下記のとおり請求します。 令和 6年 5月 日 創和クラブ 代表者 中村 元彦 様										
所 属	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印	
職 位										
議 員	市長級	-			A1621 C1+(F1*2) 26,240 23,100	49,340	井上 直樹			
計		- 円	- 円	- 円	49,340 円	49,340 円	1 人			

政務活動報告書

1 活動期間	令和6年5月10日(金)～11日(土)
2 活動日数	1泊2日
3 参加者	創和クラブ 遠藤富士雄、井上直樹
4 活動先	愛知県(名古屋市)
5 活動用務	台湾サミットの打合せ・全国日台交流協議会総会 名古屋城建替え視察・台南市議会議長意見交換会
6 活動概要	5月10日(金) (1) AM8:41発 くろしお10号にて出発 10:16発新幹線のぞみ8号にて名古屋へ 10:55 名古屋着 タクシーにて名古屋城へ <u>蓬左亭にて</u> <u>昼食を取りながら</u> <u>台南市議会 邱莉莉議長</u> <u>郭貞慧財団法人台南市日文化友好交流基金会會長 他3名</u> <u>遠藤富士雄議員と私とで意見交換会</u> <u>7月28日～台湾サミットIN台南の時に29日10:00から</u> <u>台南市議会にて表敬訪問の打合せ</u> <u>MOU(覚書)の今後の推進についての意見交換 などなど</u> その後 15:00～ 中日ホール&カンファレンスにて 全国日台友好議員協議会の役員会に出席 16:00～ 中日ホール&カンファレンスにて 全国日台友好議員協議会の総会に出席 17:00～ 全国日台友好議員協議会 懇親会 謝長廷駐日大使・台南市議会 邱莉莉議長 郭貞慧財団法人台南市日文化友好交流基金会會長

5月11日(土)

朝10時00分

名古屋市役所の案内にて名古屋城建替え視察

12:30~

名古屋国際会議場 2号館にて

「台湾文化祭」に参加

PM14:10発 新幹線のぞみ33号にて新大阪へ

15:13発くろしお17号にて出発

16:15 和歌山着

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	F5 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 6 日

支出額

197,945 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (台湾 7/28 ~ 7/31)
・台湾サミット参加

備考

※ 旅費請求内訳表別途添付。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務					旅 行 期 間		日 数	
台南市、高雄市(特別職)		日台交流サミットin台南及び高雄市議会・市政府表敬訪問等					旅 自 至 7月28日 7月31日		3泊4日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実 費 又 は 定 額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
7/28	和歌山市 - 台南市 高雄市					106,000	9,595 33,700	2,850	35,850	バス移動のため、旅費及び日当の調整 宿泊施設指定のため宿泊料の調整 丙地方 人事課計算 (24-0071)
7/31	高雄市 - 和歌山市									
										合計
計			-	-	-	106,000	43,295	2,850	35,850	¥197,945 円

航空機利用区間

関西国際空港→台湾桃園国際空港

高雄国際空港→関西国際空港

日当 市長級

2,850円×1(昼食)

宿泊料 市長級

5,000円×1(夕食・パック旅行分)

16,300円×1(宿泊朝食付き、パック旅行)

7,275円×2(宿泊朝食付き)

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和6年 7月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属	等級	運 賃	日 当	そ の 他	旅 費	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
位			宿 泊 料	料 金	定 額 表				
	市長級	149,295	2,850	9,950		197,945	井上 直樹		
議 員			35,850						
計		149,295 円	38,700 円	9,950 円	- 円	197,945 円	1 人		

御請求書

日付: 2024年7月25日

日台友好 和歌山市議会議員連盟 様

ご旅行先：台湾(台南市～高雄市) 3泊4日

旅行期日: 2024年 7/28(日) ~ 7/31(水)

算出人員：17 名

阪和ワールドツurisT株式会社

640-8157

和歌山県和歌山市八番丁18番地

TEL: 073-424-0166 FAX: 073-424-0138

担当

Mobile:

Email:

登録番号: T4-1700-0100-2743

*****お振込先*****

紀陽銀行本店営業部 普通口座 No.

阪和ワールドツーリスト(株)

振込手数料は、お客様ご負担でお願い申し上げます

二請求金額: ¥3,244,495

[illegible]

対象額(単位)		消費税額	
消費税10%対象	230,196	消費税10%	23,019
消費税8%対象		消費税8%	
消費税0%対象	2,991,280	非課税	

①+②= ¥3,244,495

小計① 3,221,476

小計 ② 23,019

品名欄の「※」は 軽減税率対象であることを示します

整理番号

F5 - 1

令和 6 年 9 月 27日

活動報告書

創和クラブ経理責任者

芝本 和己 様

報告者名 遠藤富士雄、北野均、井上直樹
古川祐典、戸田正人、芝本和己、辻本太一

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 7 月 28日 ~ 令和 6 年 7 月 31日 (3 泊 4 日)
場 所	① 台湾 台南市 ② 台湾 高雄市
目 的	台南市議会が開催する「第10回日台交流サミット in 台南」に参加し、台湾及び日本の地方議員と友好交流に関する意見交換を行うため。また、同じく覚書を締結している高雄市議会及び市政府を表敬訪問し、相互理解を深め、両市の各分野の交流を進めるための意見交換を行うため。
内 容	去る7月28日(日)~7月31日(水)の4日間の日程で丹羽直子議長をはじめ、日台友好和歌山市議会議員連盟 遠藤富士雄会長、北野均副会長、川端康史副会長、井上直樹幹事長 古川祐典議員、戸田正人議員、奥山昭博議員、山本忠相議員(29日より合流)、芝本和己議員、新古祐子議員、清末博善議員、山路恭世議員、辻本太一議員の14名と産業交流局観光国際部国際交流課 職員1名 議会事務局秘書広報課 職員1名 議会政策課 職員2名 総勢18名で訪問させていただきました。 加えて、奈良県高取町の新澤議長が都市間交流の進め方について、全国日台友好議員協議会の理事長でもある遠藤会長に相談があり、和歌山市の活動を勉強し、視察へ同行したいとの旨の申し出があったため、都市間交流・サミット参加へ同行していただきました。 この度の訪問は本市議会と友好交流に関する覚書を締結している台南市議会が開催する「第10回日台交流サミット in 台南」に参加し、台湾及び日本の地方議員と友好交流に関する意見交換を行うため。また、同じく覚書を締結している高雄市議会及び市政府を表敬訪問し、相互理解を深め、両市の各分野の交流を進めるための意見交換を行うための訪問であります。

初日、7月28日は、13:10 関西空港発 チャイナエアラインで、台北市は桃園国際空港に15:05に到着いたしました。初日の予定は台南市議会の邱莉莉議長への表敬訪問です。

桃園国際空港から、バスで移動し、台南市まで約5時間の移動です。我々の到着を待っていただいている邱議長へいち早くお会いするため、夕食は台中市で急いで済ませ、再びバスでの移動です。時間は21時、ようやく、台南市、邱莉莉議長の事務所へ到着いたしました。サミット本番を明日に控え、また夜遅い時間にもかかわらず、邱議長並びに郭貞慧（かくていえ）台日文化友好交流協会 名誉会長、そして事務所スタッフの方々と非常に多くの方に出迎えていただきました。

邱議長からは日台交流サミットに参加のために台南市を訪れたことに対する歓迎のご挨拶をいただき、丹羽議長からは5年ぶりに台南市に訪れることができたことをうれしく思い、今後は相互訪問での人的交流だけでなく、覚書を踏まえて両市の様々な分野での交流を進めて行きたいと現地の言葉でご挨拶され、日台関係の意見交換などを行い、非常に和やかで有意義な交流のひとつとなりました。

二日目、7月29日の日程は「第10回日台交流サミット in 台南」への参加です。

場所は台南市内のホテルにて、日本の国会議員、地方議員、民間団体の代表ら433名、台湾の各県・市の議員ら138名、そして台湾に友好的なサークルの20名が参加し、過去最大規模での開催となりました。

来賓紹介の後に頼清徳総統からビデオメッセージが寄せられ、日台双方からのゲスト全員を歓迎すると共に、「日台交流サミット」が10年目を迎えたことへのお祝いの言葉を述べられました。

基調講演では、元 外務省領事局長であり日本台湾交流協会 前 台北事務所代表の沼田幹夫氏が登壇し、「第二の故郷台湾を思うこと」をテーマに、外交官としての視点から日台関係の変遷を分析して述べられました。

続いて、全国日台友好議員協議会報告では遠藤富士雄会長の登壇し、全国日台友好議員協議会の理事長として今年度の事業内容や会員数などを報告いたしました。

続いて、台南市議会の邱議長が、「台湾は日本を、日本は台湾を必要としている」と、経済、教育、文化、技術などでの連携促進を盛り込んだ「台南宣言」を読み上げ、これを採択された次第であります。また、サミットの最中に別の会議室を特別に用意していただき、黄偉哲 台南市長と面談いたしました。内容は、サミットの参加と和歌山市と台南市の友好交流に関して謝辞を述べられ、対して丹羽議長は今後、様々な分野での両市の交流が進めていくことを期待するとお応えになられました。さらに黄市長は和歌山市に行ったことがないので、和歌山市に訪問したいと話され、日本さらには和歌山市にご関心を持たれて、終始和やかな雰囲気意見交換が行われました。

ここで、ご一緒にお話させていただいたのが、台南市政府 城市（都市）外交顧問、現：台湾行政院（内閣）政務顧問の野崎孝男氏であります。野崎氏のお母様は和歌山県のご出身とのことで、幼少期は和歌山の大自然の中を走り回り育ったとのプロフィールがあり、和歌山県と関係のある方がこうして世界で活躍され、また日台の友好に寄与する職にご尽力されていることを、改めて嬉しく思いますとともに、日台関係はもとより和歌山市と台湾の友好関係に更なるお力添えいただけることを期待しております。

さて、続きます、サミット第2部の歓迎交流会では、台湾の小学生が舞う、跳鼓陣という民族舞踊が披露されました。また、台南物産めぐりという企画があり、各ブースで台南市の特産品を紹介するなど、台南市の文化や芸術等をアピールする場も設けられており、参加した議員と台湾関係者との間で、日台友好に向けた積極的なコミュニケーションが図られました。

三日目7月30日は台南市議会企画のサミット内容に組み込まれた企業等への視察へ参りました。台南駅周辺の沙崙（さろん）エリアにて沙崙（さろん）スマートグリーンエネルギーサイエンスシティを視察しました。

台湾では、現在、イノベーション主導型の経済成長モデルを作り、台湾内産業の優位性とニッチ性を効果的に発揮するため、「地域連携（地元産業の発展とそれらの連携）」、「未来連携（今と未来をつなぐ連携）」、「国際連携（グローバルな連携）」の三つの連携が原則の産業発展計画をまとめています。

その計画に基づき、スマートテクノロジーやグリーンエネルギーに取り組むため、中央政府と台南市政府が協力して世界水準のスマートシティを目指しているとのことでした。

2016年にこの計画が始動した当時の台南市長が現在の頼清徳 総統であり、今年5月の総統就任の際も、総統本人が国賓を前に、この沙崙（さろん）スマートグリーンエネルギーサイエンスシティについて言及されているところであります。当日、我々はその一部である、国家科学技術委員会（NSTC）が設立した「サイバーセキュリティ&スマートテクノロジー研究開発ビル」内の「台湾テックアリーナ（TTA）」を見学させていただきました。こちらは、スタートアップを起業させ、育て上げる拠点であり、ここに入居する一つの企業、スマホ一つで野球のバッティングのフォームや打撃スピード等を分析するアプリの研究をされている企業から説明を受け、実際に体験もさせていただきました。このアプリは全米野球コーチ協会でも採用されているとのことでもあります。

また隣接する、自動運転試験場ではスマートバスの停車場や、優先信号機、濃霧や大雨など様々なシーンを想定した無人運転の実証実験が進められている、自動車学校のような外見をした研究施設を見学し、ご担当の方から説明をいただきました。

個人的な感想ではありますが、台湾では、政府や市が先導しながら民間企業や大学等の協力を得て研究と実証を進めている構図であり、それがうまく機能し、新たなイノベーションが起こり、それが企業の成長につながり、経済発展に寄与していると感じました。「分野の選択と集中」日本やこの和歌山市においても、変化が非常に激しい現代で、成長の分野を見極め、先駆的に育てていくことこそが世界で生き残っていける・成長することができる方法なのではないだろうかと感じた次第であります。

さて、続く行程は、昨年12月にオープンした台南高鉄駅の「花魁車 地景公園」を見学しました。この公園には「花魁」という日本語が入っておりますが、なぜかといいますと、この公園には、日本の0系新幹線が展示されております。2007年に開業した台湾新幹線こと台湾高鐵であります。高速鉄道の建設が進められていた2004年に海を渡り、影の功労者として活躍したのがこの0系新幹線であります。台湾へ渡ったのち、建築限界測定車に改造され、線路沿いの建物の建築の限界や障害物を探知するたくさんの針が「かんざし」に見えることから別名「おいらん車」と呼ばれ、活躍した歴史があります。日本の国外にある0系は、英国国立鉄道博物館に寄贈された1両と台南の1両の2点だけであり、オープニングセレモニーに出席した黄偉哲台南市長は「台湾唯一の0系の展示場所として台南を選んでいただいた。185万市民を代表して感謝したい。」と述べられたとのことであります。

続く、サミット日程の最後は万国通路創意観光工廠(ばんこくつうろそういかんこうこうじょう)に訪問し、国際的なスーツケース生産企業である万国通路の沿革、スーツケースの製造過程、またSDGsへの取り組みなどをお伺いし、創業社長の謝明振氏からコロナ禍での経営や取り組み等についても説明をいただきました。

第10回日台交流サミット in 台南の日程は以上で、続いて、午後からはさらに南下し、高雄市へと入り、高雄市議会へ訪問させていただきました。

バスが高雄市議会のロータリーへかかると外にはたくさんの方々が出迎えていただいているのが一目でわかり、和歌山市議会の訪問がこれほどにも歓迎されているのかと大きな驚きと感動を覚えた次第であります。

康裕成議長をはじめ、曾俊傑副議長、高雄市議会国民が移行促進会会長の林智鴻 議員、同副会長 鄭孟洳 議員、同副会長 湯詠瑜 議員、江瑞鴻總召、李雨庭議員、李雅慧議員、黃錦平秘書長、余潮駿副秘書長、姜敏榮主任、さらには多くの職員の方々に迎えていただきました。

高雄市議会では、まず、今までの両市議会の交流をまとめていただいた映像を鑑賞させていただき、両市議会の交流の歴史や信頼関係を改めて感じました。そののち、康議長、丹羽議長からそれぞれご挨拶があり、

康議長は先週、高雄は台風に見舞われたが、日本からのお見舞いに対し、感動・感激している。日本と台湾は、いつも災害時にお互い声を掛け合い、困ったときの友人は真の友である。とのお話をいただきました。

その後は、遠藤会長を含めて記念品交換を行い、ご用意いただいた日台友好議員連盟の横断幕に両市議会の議員がサインし、記念撮影を行いました。

その後、康議長の計らいで暑さを癒すために日本発祥であり、台湾で長年親しまれているマーブルソーダで乾杯するセレモニーを行っていただき、さらに議場の見学を行いました。

また、この場には現地報道陣も多数来ており、翌日には我々の訪問及び「和歌山市議会と高雄市議会の友好関係」の内容が複数のメディアで報道されました。

さて、続いては、高雄市議会を後にしまして、またバスで移動、高雄市政府へ表敬訪問させていただきました。

こちらでは陳其邁 高雄市長、康裕成議長、張硯卿処長、吳立森局長、高閔琳局長 にお会いし、お話をさせていただきました。その場で、陳市長から和歌山市と高雄市が友好都市、姉妹都市を結んで両市の関係を深めたいとのお話をいただき、遠藤会長からは以前からも姉妹都市のお話を和歌山市尾花市長に伝えているが、再度、議員一同で尾花市長に伝えるとお話されました。

また、丹羽議長からは、陳市長が和歌山市に来られたことがないとのことであるため、和歌山市へ陳市長を招待し、両市の交流を進めて行きたいとのご挨拶をさせていただきました。その後、陳市長、丹羽議長、遠藤会長と三者で記念品交換を実施し、両市の交流について意見交換を行いました。

夜は高雄市議会 康議長から改めて高雄市への訪問について高雄市内のホテルにて歓迎会を行っていただき、康裕成議長、曾俊傑副議長、鄭孟洳副会長、湯詠瑜副会長、江瑞鴻總召、李雨庭議員、李雅慧議員、黃錦平秘書長、姜敏榮主任、高閔琳局長、蕭永達副理事長、周玲玟顧問、奥正史所長が出席され両市の交流について積極的な意見交換を行いました。

ここでも、両市の交流動画を鑑賞いたしましたが、驚きなのが、当日訪問させていただいた午後から夕方にかけての撮影がすぐ編集され、歓迎の動画を作成されていたことです。また、当日撮影しました写真についても、台紙付きの記念品としていただきました。高雄市議会の歓迎の方法には本当に驚きで、

写真や動画、さらに編集までとても素早い対応がなされておりました。これは専門家やプロなどに外注や委託されているのか伺ったところ、議会の事務局でチームを組み、撮影隊と編集や印刷作業に分け、データのクラウド共有などを駆使しながら素早い対応を実現されているとのことで、我々和歌山市議会が視察先となった際の歓迎の方法や広報委員会の活動としても大いに学ぶ機会となりました。

最終日、7月31日は高雄市内で台湾の文化でもあるカラスミを製造する工場を視察しました。

担当者からカラスミの歴史、文化、製造工程について、順に説明を受け、地場の特産品をアピールする方法等について視察を行い、全日程を終了し、高雄空港を離陸し、関西空港へ。そして和歌山市へ帰ってまいりました。

私は今回初めて日台友好議員連盟として台湾を訪れ感じたことがあります。それは、和歌山市・台南市・高雄市の市議会同士の繋がり、そして信頼関係です。我々の訪問でここまで喜んでいただけるのかと驚きの連続でありました。しかし、どれも、一朝一夕にはここまでの繋がりを作ることはできないと感じ、改めて、遠藤会長をはじめとする日台友好議員連盟の先輩議員の地道な活動があってからこそであると感じました。

以上を台湾訪問の報告とし、この経験を活かし、今回の訪問を踏まえた内容を令和6年9月定例会にて一般質問させていただきました。

特に、高雄市との友好関係に関して、尾花市長より「覚書」を結ぶとの答弁をいただき、和歌山市と高雄市との前向きで大きな一歩となりました。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G1 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 9 日

支出額

14,950 円 (按分率 %)

支出内容

年会費 「総合社会福祉研究所会費 R6年度」
 「(-社)MOA自然農法文化事業団会費 R6年度」

備考 $5000 + 275 + 9400 + 275 = 14950$



ご利用明細票

お取引日	06-05-09	取引店番・機番	234/10
お振込内容			
お取引金額		¥5,000	
おつり		¥275	
1万円 5千円 2千円 1千円 硬貨 円			
10:40		¥12,101,911	
ゆうちょ銀行			
〇八九			
当座			
シャ) エムオーエーゼ ツノクホウブン			
カシギ ヨウタ 様			

暗証番号の
おねがい

生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されているお客様は、速やかにご変更ください。
 <暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

3ハ モト カズキ 様

2

B 1996



ご利用明細票

お取引日	06-05-09	取引店番・機番	234/10
お振込内容			
お取引金額		¥9,400	
おつり		¥275	
1万円 5千円 2千円 1千円 硬貨 円			
10:43		¥12,092,236	
ゆうちょ銀行			
〇九九			
当座			
ソウゴ ウシヤカイフクシケンキユウシヨ 様			

暗証番号の
おねがい

生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されているお客様は、速やかにご変更ください。
 <暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

132633ハ モト カズキ 様

3

B 1996

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G2 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 13 日

支出額

90,815 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (5/14~15) 東京
 セミナー受講料
 ※ 旅費請求内訳表 添付。

備考 $25,000 + 385 + 65,430 = 90,815$



ご利用明細票

お取引日 06-05-10		取引店番/機番 234/09	
金融機関コード	カード店番	口座番号	
お取引内容 振込		お取引金額 ¥25,000	
おつり ¥4,615		手数料(含消費税) ¥385	
1万円	5千円	2千円	1千円
3	0	0	0
11:43		硬貨 ¥0	
残高 11:43 11:43 11:43			
取引店 みずほ銀行 麹町支店			
普通 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
か) ヒロセキ ヨリセキナギサジヨ 様			

暗証番号の
 おねがい
 生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されているお客様は、速やかにご変更ください。
 <暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

シホモト カズキ 様

おとり

G2-1

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務					旅 行 期 間		日 数	
東京都(特別職)		政務活動のため					旅 自	5月14日	1	泊
							至	5月15日	2	日
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 賃 航 空 賃	車 賃 実 費 又 は 定 額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
										定額表利用 A1451
										¥ 65,430 円
計			-	-	-	-	-			

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和6年 月 日

創和クラブ 代表者

中村 元彦 様

属 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議員	市長級				A1451 C1+(F2+F1) 43,980 21,450	65,430	芝本 和己		
計		- 円	- 円	- 円	43,980 円	65,430 円	1 人		

領収書

2024年05月10日

芝本和己

様

金額

¥ 25,000

但 2024年05月15日 セミナー受講料として
上記正に受領いたしました

〒112-0011

東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号: T2011001095530



整理番号

G2-1

令和6年5月18日

活動報告書

創和クラブ経理責任者

報告者名 芝才和乙

下記の通り、報告します。

日 時	令和6年5月14日～令和6年5月15日（1泊2日）
場 所	東京
目 的	研修会参加の為
内 容	研修会参加

令和6年5月14日、及び15日、東京都内の会場において「適正な議員定数の算定手法」と「議長及び議会運営委員長の権限と役割」についての研修会に参加した。

初日の「適正な議員定数の算定手法を考える」では定数の算定について1つの根拠とも言えるものを示して頂けた。

その内容は多岐にわたるが多くの事例と取り組みを基に成功事例、

反省事例もあり、常に起こる「定数問題」に1つの解決策が見えた。

廣瀬行政研究所主催の研修会への参加は二度目だが、元全国議長会事務局長をされていた代表の廣瀬氏の話はこれまでの経験と規則に則ったものであり、非常に有益であった。

「議長の役割と権限」については非常に分かりやすく、また新たな発見もあった。「議会運営委員長の役割と権限」についても同様に、これまで当たり前のように捉えていた内容も少し違う側面を知ることができた。当然ながら議長及び議会運営委員長は議会のルールに則り、議会運営を円滑に行うことが求められるが、議会運営委員会の在り方、本会議の在り方、採決の在り方、陳情・要望の取扱いなどについては全国の事例をもとに分かりやすく説明があり、これまで見ていなかった視点を感じることができた。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G3 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 13 日

支出額

4,920 円 (按分率 %)

支出内容

旅費(大阪中 1/3)

※旅費請求内訳表 添付

備考

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先 大阪市(特別職)		用 務 政務活動調査のため					旅 行 期 間 4月3日 4月3日		日 数 即 日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
4/3	和歌山市 - 大阪市	67.5	運 賃 900 240	特 別 料	車 金	急 行 料				人事課計算 (24-0022)
4/3	大阪市 - 和歌山市	67.5	240 900							
計		135.0	2,280	-	-	-	-	-	-	¥ 4,920 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和6年 月 日

和歌山市長

尾花正啓 様

属 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議 員	市長級	2,280			D1	4,920	芝本 和己		
					2,640				
小計		2,280 円	- 円	- 円	2,640 円	4,920 円	1 人		

整理番号

43-1

令和6年4月5日

活動報告書

創和クラブ経理責任者

報告者名

芝本和己

下記の通り、報告します。

日 時	令和6年4月3日 ~ 令和 年 月 日 (泊 日)
場 所	大阪市内
目 的	連絡のため
内 容	訂款承認

ソフトバンク大阪本社を訪問。

C S R担当部長と連携協定の在り方について話を伺う。

ソフトバンクは全国数十カ所で連携協定を結んでおり、身近なところでも和歌山県、紀の川市でC S Rや事業での連携が既に行われている他、和歌山市内でも自治会単位でC S R活動の取り組みが行われていることが分かった。今回はその内容を具体的に伺った。

また、本市においてもD X事業の推進他は喫緊の課題である他、S E委託料については常に予算が組まれてくるが、その内容、予算の精査には苦慮しているのが実情である。

ソフトバンクは本市のS D G sの取り組みへの協力企業でもある。

C S Rを含め様々な可能性を探りたい。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G4 - 1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 6 月 4 日

支出額

15,110 円 (按分率 %)

支出内容

和歌山県防衛協会 R6年度会費

備考 15,000 + 110 = 15,110



自動
サービス
コーナー

ご利用明細票

お 取 扱 日 06-06-04	取引店番/機番 234/10	I
お 振 込 内 容 振込		
お 取 引 金 額 ¥15,000		手数料(含消費税) ¥110
お 振 込 先 1万円 5千円 2千円 1千円 硬 貨 円		
15:13 口座残高		
紀陽銀行 湊支店 普通 〇〇〇〇〇〇〇〇		
ワカヤマケンボウ ヲエイキョウカイ 様		

暗証番号の
おねがい
 生年月日や電話番号など他人が知り
得る番号を暗証番号に使用されている
お客様は、速やかに変更ください
 <暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

ソハモトカズキ 様

本日日付でお振込致します

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G5 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 6 月 17 日

支出額

10,275 円 (按分率 %)

支出内容

会費 (日韓文化協会)

備考



ご利用明細票

お取扱い日 06-06-17	取引店番/機番 234/09 I
お振込内容 お取引金額 ¥10,000 手数料(含消費税) ¥275	
おつり 1万円 5千円 2千円 1千円 硬貨 円	
15:07	
三井住友銀行 新宿支店 普通 ウエキサキイナホリソフニツカツ ンカキヨウカイ 様	

暗証番号のおねがい
生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されているお客様は、速やかに変更ください。
＜暗証番号はATMで簡単に変更いただけます＞

シハ モト カズ キ 様

お名前

お住所

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G7 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 19 日

支出額

86,440 円 (按分率 %)

支出内容

会費(和歌山正論懇話会・和歌山国際姉妹都市親善協会)
 $¥80,000 + ¥330 + ¥6,000 + ¥110 = ¥86,440$

備考



自動サービスコーナー

ご利用明細票

お取引日	取引店番/番号
06-08-19	234/12 I
お取引内容	
振込	お取引金額
	¥80,000
おつり	(手数料/消費税) ¥330
1万円 5千円 2千円 1千円 500円	
10:52	口座残高
紀陽銀行	
本店営業部	
普通	
ワカヤマセイロソウツカギ 様	

暗証番号の
おねがい

生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されているお客様は、速やかに変更ください。
 <暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

シバモト カズキ 様

お名前

1

E 1996



自動サービスコーナー

ご利用明細票

お取引日	取引店番/番号
06-08-19	234/12 I
お取引内容	
振込	お取引金額
	¥6,000
おつり	(手数料/消費税) ¥110
1万円 5千円 2千円 1千円 500円	
10:54	口座残高
紀陽銀行	
和歌山市役所支店	
普通	
ワカヤマコクサイソウツカギ センキョウ カイ 様	

暗証番号の
おねがい

生年月日や電話番号など他人が知り得る番号を暗証番号に使用されているお客様は、速やかに変更ください。
 <暗証番号はATMで簡単に変更いただけます>

シバモト カズキ 様

お名前

2

E 1996

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	G6 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 6 日

支出額

197,945 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (台湾 7/28 ~ 7/31)
・台湾サミット参加

備考

※ 旅費請求内訳表別途添付。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務					旅 行 期 間		日 数		
台南市、高雄市(特別職)		日台交流サミットin台南及び高雄市議会・市政府表敬訪問等					7月28日 7月31日		3泊4日		
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃				船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金	急 行 料					
7/28	和歌山市 - 台南市 高雄市						106,000	9,595 33,700	2,850	35,850	バス移動のため、旅費及び日当の調整 宿泊施設指定のため宿泊料の調整 丙地方 人事課計算 (24-0071)
7/31	高雄市 - 和歌山市										
											合計
計			-	-	-	-	106,000	43,295	2,850	35,850	¥197,945 円

航空機利用区間

関西国際空港→台湾桃園国際空港

高雄国際空港→関西国際空港

日当 市長級

2,850円×1(昼食)

宿泊料 市長級

5,000円×1(夕食・パック旅行分)

16,300円×1(宿泊朝食付き、パック旅行)

7,275円×2(宿泊朝食付き)

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和6年 7月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属	等級	運 賃	日 当	そ の 他	旅 費	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
位			宿 泊 料	料 金	定 額 表				
議 員	市長級	149,295	2,850	9,950		197,945	芝本 和己		
			35,850						
計		149,295 円	38,700 円	9,950 円	- 円	197,945 円	1 人		

御請求書

日付: 2024年7月25日

日台友好 和歌山市議会議員連盟 様

ご旅行先: 台湾(台南市~高雄市) 3泊4日

旅行期日: 2024年 7/28(日) ~ 7/31(水)

算出人員: 17 名

阪和ワールドツーリスト株式会社

〒640-8157

和歌山県和歌山市八番丁18番地

TEL: 073-424-0166 FAX: 073-424-0138

担当:

Mobile:

Email:

登録番号: T4-1700-0100-2743

※※※※※お振込先※※※※※

紀陽銀行 本店営業部 普通口座

阪和ワールドツーリスト(株)

振込手数料は、お客様ご負担をお願い申し上げます

ご請求金額: ¥3,244,495

種別	品名	数量	単価	金額	消費税区分
AIR	往復航空運賃(チャイナエアライン航空利用)	17	86,000	1,462,000	-
"	7/28(日) 01:57 関西(13:10) → 台北 桃園(15:05)				
"	7/31(水) 01:16 高雄(15:35) → 関西(19:35)				
"	※往復共通エコノミークラス(料金変動制/発券手数料含む)				
7/28 現地バス	大型バス(現地スタッフ付・トイレ無)1台	1	350,540	350,540	-
7/29 現地バス	大型バス(現地スタッフ付・トイレ無)1台	1	83,385	83,385	-
7/30 現地バス	大型バス(現地スタッフ付・トイレ無)1台	1	83,385	83,385	-
7/31 現地バス	大型バス(現地スタッフ付・トイレ無)1台	1	55,590	55,590	-
7/28 宿泊費	台南市: 日升大飯店(お客様が手配)				
7/29 宿泊費	台南市: 日升大飯店(お客様が手配)				
7/30 宿泊費	高雄市: パワーホテル(禁煙シングル利用/1泊朝食付)	17	16,300	277,100	-
7/28 夕食	台中市内	17	5,000	85,000	-
関西送迎バス	大型バス(ガイド無・トイレ無/往復送迎/回送料含む)1台	1	145,615	145,615	10%
"	通行料・駐車料(概算)	1	17,500	17,500	10%
"	※往路 山本議員1名分を除く				
その他	海外旅行傷害保険(二契約タイプ903)	15	7,970	119,550	-
"	海外旅行傷害保険(二契約タイプ907)	2	9,140	18,280	-
"	日本・台湾出入国書類作成	17	2,200	37,400	10%
"	燃油サーチャージ等(2024年7月10日時点)	17	20,000	340,000	-
"	その他 諸税(国際観光税・現地空港税等)	17	6,850	116,450	-
"	※各諸税は、為替レート(2024年7月10日時点)により変動します。				
"	関西空港施設使用料	17	3,100	52,700	10%

ご旅行代金合計(消費税込)

¥3,244,495

対象額(税別)		消費税額	
消費税10%対象	230,196	消費税10%	23,019
消費税8%対象		消費税8%	
消費税0%対象	2,991,280	非課税	
小計 ①	3,221,476	小計 ②	23,019

①+②=

¥3,244,495

品名欄の「※」は 軽減税率対象であることを示します

整理番号

G 6 - 1

令和 6 年 9 月 27日

活動報告書

創和クラブ経理責任者

芝本 和己 様

報告者名 遠藤富士雄、北野均、井上直樹
古川祐典、戸田正人、芝本和己、辻本太一

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 7 月 28 日 ～ 令和 6 年 7 月 31 日 (3 泊 4 日)
場 所	① 台湾 台南市 ② 台湾 高雄市
目 的	台南市議会が開催する「第 10 回日台交流サミット in 台南」に参加し、台湾及び日本の地方議員と友好交流に関する意見交換を行うため。また、同じく覚書を締結している高雄市議会及び市政府を表敬訪問し、相互理解を深め、両市の各分野の交流を進めるための意見交換を行うため。
内 容	去る 7 月 28 日 (日) ～ 7 月 31 日 (水) の 4 日間の日程で丹羽直子議長をはじめ、日台友好和歌山市議会議員連盟 遠藤富士雄会長、北野均副会長、川端康史副会長、井上直樹幹事長 古川祐典議員、戸田正人議員、奥山昭博議員、山本忠相議員 (29 日より合流)、芝本和己議員、新古祐子議員、清末博善議員、山路恭世議員、辻本太一議員の 14 名と産業交流局観光国際部国際交流課 職員 1 名 議会事務局秘書広報課 職員 1 名 議会政策課 職員 2 名 総勢 18 名で訪問させていただきました。 加えて、奈良県高取町の新澤議長が都市間交流の進め方について、全国日台友好議員協議会の理事長でもある遠藤会長に相談があり、和歌山市の活動を勉強し、視察へ同行したいとの旨の申し出があったため、都市間交流・サミット参加へ同行していただきました。 この度の訪問は本市議会と友好交流に関する覚書を締結している台南市議会が開催する「第 10 回日台交流サミット in 台南」に参加し、台湾及び日本の地方議員と友好交流に関する意見交換を行うため。また、同じく覚書を締結している高雄市議会及び市政府を表敬訪問し、相互理解を深め、両市の各分野の交流を進めるための意見交換を行うための訪問であります。